



プロジェクト
「せっ♥旅行」
クロネ
凜ちゃんっ!

DOJIN
R18
★

ではプロデューサーへの
プレゼント会議〜!

それじゃあまず
渋谷くん!

私…誰かに
プレゼント贈るような
キャラじゃないし
すぐに出ないよ

あのさ!モノを贈るじゃなくて…
私たちで『せつたい』旅行とか
どうかな?

な…なんだそれ
いやらしいぞ!

いやらしいっていうか…まあ
下心はあるよ?だって私たちも
三人でオフ旅行いけるんだし!

あっなるほど!
それはいいな!

せ:『せつたい』ね
いいんじゃない?
プロデューサーそういうの
大好きみたいだし…

話は聞かせて
貰った

ガラッ

いやらしくて
下心たっぷりの
『せつたい』旅行を
俺にプレゼントとな

ぷっ
プロデューサー

そんなコト
言っていないよ
いつから
そこに!?

こんなコトもあろうか!
来週末に2泊3日で
超高級温泉宿を
押さえておいたぞっ

ず…ずいぶん手際が
良いね
プロデューサー…

だって公式の劇場で
『せつたい』旅行とか
言われたらもう
準備するしか
ないじゃん

さあ今回は
『せつたい合宿』
ならぬ
俺のための
『せつたい』旅行!

ああっ
胸と股間が
高鳴るぜッ

コレって
取り消せ
ないの?

えー
漂も温泉
行こーよ



この高級ホテル
4日間全部
貸し切りなんでしょ

スゴイなー
12種類の温泉が
あるんだって

でー
結局
温泉に釣られて
来てしまった…

贅沢
だねー



まったく…
こういう事には
お金の使い方が
派手なのよね

やっぱ
プロデューサー
って凄いなだっ

なっ？

んー
奈緒は相変わらず
プロデューサーに
夢中なんだね

なっ
なんだよその
言い方っ



まあまあ
私達はジャマ
しないからさ

奈緒がたっぷり
プロデューサーに
「せつたい」して
あげなよ

こっ
今回の旅行は
みんな「せつたい」
するんだろっ

はー

奈緒はアイツの
どこに惚れてん
だろ…？



あれ？
着替えが無いっ

なんか
メモが
あるケド

「コレに着替えて
ラウンジバーまで
来なさい」

こっコレに
着替えるの
かあっ？

着替えるのは
いいけど

さっきまで着て
下着とかは
返ってこなさ
そうね…

ただの
下着ドロ



んんっ
いいねっ
メイド服を着た奈緒は
ホント可愛いなあ
お人形さん
みたいだ

あ：
ありがとう
ございます

ご主人さま…

んじや
凛には
口移して
頼むよ

…っ！

はあ…
わかりました
ご主人様

アッ



えっ？

えっ

…んっ

んふっ♡



んっ

んんっ♡

キョッ

アッ

ぬお：
おおああああん

もうガマン
出来ないっつーの

このガッツリ溜めた
精液をこのまま出すのは
もったいないからー

しぶりんの
なか
膣内で
イクぞお♡

ひゃっ？

こんな可愛い
メガネしぶりんと
ねっとりキス
しちゃったら

ずっと
ガマンしてた
俺のペニスくんは
もう爆発寸前よおっ

ちよ…と
待つ…

ばかっ

何考えてん
のよっ…!!

あっ…♡

うひおう♡



あゝ
めちやくちや
で
射精てるう...

眼鏡メイド
しぶりの
生まんこに

気っ持ち
イイっ♡

んっ♡

んんん

こっ...
こんなにいっぱい
出るのっ...?

どんだけ
溜めてんのよっ

んん
二週間分
かなあ

はいい?

私はアンタの
精液トイレじゃ
ないのよ

もうっ
また欲望のまま
思いつきり無計画に
中に出すんだから

ホント
バカっ

今日は
安全日だから
いいケド

前の時は
ホントに
危なかったん
だからねっ

んん
めんこ
めんこ

...絶対反省
してない
でしょ

原と
フロンテューサー...

私が知らない
間に...

すごい親密に
なってるようだ

さってとお次は
奈緒にも
『せったい』して
貰っちゃおうかなあ♥

まだまだ
精液タンクは
いっぱいだから
メイド奈緒にも
搾って
欲しいなあ

あっ…

そ…それより
「安全日」だとか
「前は危なかった」
とか

ずっ…ずいぶん
凛と仲がいい
みたいだなっ…

ん…?
あ…
ああ

も…もしかして
奈緒ってば
怒ってる？

ん…
怒ってる…
ぞ

わっ…
私だっていっぱい
こっぴ

こっ
ご主人様の精液
欲しいですっ…

安全日でも…

きつ
危険日でも
いいんだぞっ…♥

くはま



うおおおっ
奈緒おっ♡

それって
アレだな？
いつでも子作り
オツケーって
ことだな？

ぎゃっ

そういう事は
はやく言って
くれよお

そしたら
がっつり溜めた
濃厚精液
一番搾りを

奈緒の子宮に
ブチ撒けて
あげたのにい

くそっ
こうなったら
少しでも
孕むように

うめあっ♡

まんこの
一番奥の奥で
思いつき射精して
やるからなっ奈緒っ

うんっ♡



2日目
午後

くおら
加連ー!

昨日
呼んだのに
来ないとは
どういうコトー

あっ
プロデューサー
おはよー

って言っても
もうお昼だけ

あら?
なんで制服?

コレしか着るの
なかったの!

プロデューサーが昨日
お風呂で着替え
持っていったって
でしょ

ちゃんと
返して
よね

いやっできれば
あの服と下着は

俺の大切な
オカズとして
永久保存をー

…あっそ

じゃあ代わりに
新しいの
買ってよね

ホントに
パンツ好きね

昨日はゴメンねー
お風呂入ったら
ちよっとのぼせちゃって

あっ
へーキ
へーキ
いつもの
事だから

それに今ちょうど
ハマってるゲームが
イベント中だし

あ…ああ

大丈夫
なのか?

せっかくのオフだし
今のウチにいっぱい
進めておこうかなーって

…やっぱり
遊んでたんじゃ
ないか…?

なあ加運も俺に『せつたい』してくれよう

だってこの旅行は…

ん？

いいよプロデューサー

私が『せつたい』旅行にしようって

スルッ

私とエツチでしよう？

言い出したんだモンね

おまんこ自由に使つていいよ

か

ぱっ

『せつたい』してあげる♡

あつてもゴムはちゃんと付けてよね

えっ？

まっマジか加運？

…っ！

だって今日は私危険日だもん

付けなきゃダメだからね

わ…わかったちゃんと付ける

ん だったらドーズ♡

いっぱいキモチよくなつてねー



ふおおっ
加運の
まんこっ

しっ
締まるう♡

ホラホラ
頑張ってー

キュッキュッと
控ってあげるよー

うおっ？



コレが
無関心ツクスって
やるか…？

ゲ…
ゲームの方が
大事みたいだな…

加運はっ
器用だなあっ

げ…ゲームしながら
セックスするとはっ…

んー
難しい
なあ…



着信中
パパ

もしもし
ババ？

どうしたのっ

でっ…
電話まで？

しかも
父親？

んーホラ
私ってば
あんまり体力
ないじゃない？

こうやって
勝手に動いて
くれる方が
ラクなんだよねー

あっ
ミスったあ





どっ…どんだけ無関心なんだ!?

うんっ今事務所のみんなと温泉旅行中ー前に言ったでしょ?

うん そうだよ

凛と 奈緒とでー

無許可で加運の危険日まんこに生チン

いれ 挿入ちやい ますす♡



!! 待てよ これだけ無関心 だったら…

バレない よね?



おっほ

あつぱり 生まんこは 違うぜえう

あつ やっぱ生 サイコー♡

きんもち イイ♡

ん? 大丈夫だよ

女の子 ばっかり だし

そんなに 心配しないで いーって



お父さんっ アナタの大切な 娘さんのおまんこっ

ご飯も 美味しいし

とっても 美味しいですっ

気持ちイイ ですよっ♡

温泉もすっごく 気持ちイイよー

ありがとう ございますっ

ありがとう ございますっ



うおっ
おっ
おっ
おっ

ドグニッ

ドグニッ

ドグニッ

ドブッ

えっ!?

ドグニッ



なっ
奈緒が
驚かせた
だけー

危険日だって
言ったのにー

あっ…
う…ううん
何でも…
ない

なに勝手に
中にー

あよ…
ちよっとマ
何やってんのよ
プロデューサー

ギモヂ
イイイ♡

ああー



ああつ…
危険日
加運まんこ
サイコロ

もう一回
しとこ♡

なっ…!?

また
出し入れ
してるしっ

お父さまー
もうすぐ
加運はママに
なりますよお♡

ご…ごめん
パパ

凜が呼んでるから
もう切るね…

また中で
射精した…

何考えてんの
この人…

ハニッ

こ…
こんばんわ

ピンポーン

えっ？

なんで
ココにっ？



文香っ

と
ありす

どうも…

こんばんわ…

あ…
アナタたち…
ココで何するか
知ってるの？

いえ…
よくわかりませんが
プロデューサーさんに

「これも
『クローネ』の
仕事だから

必ず
来るように」
と…



おー
文香
ありすー

よく来た
なっ

待ってた
ぞお☆



さあさあ
長旅で
疲れてるでしょ？

別に
そんな
疲れてない

まずは
温泉に入って
みようかー

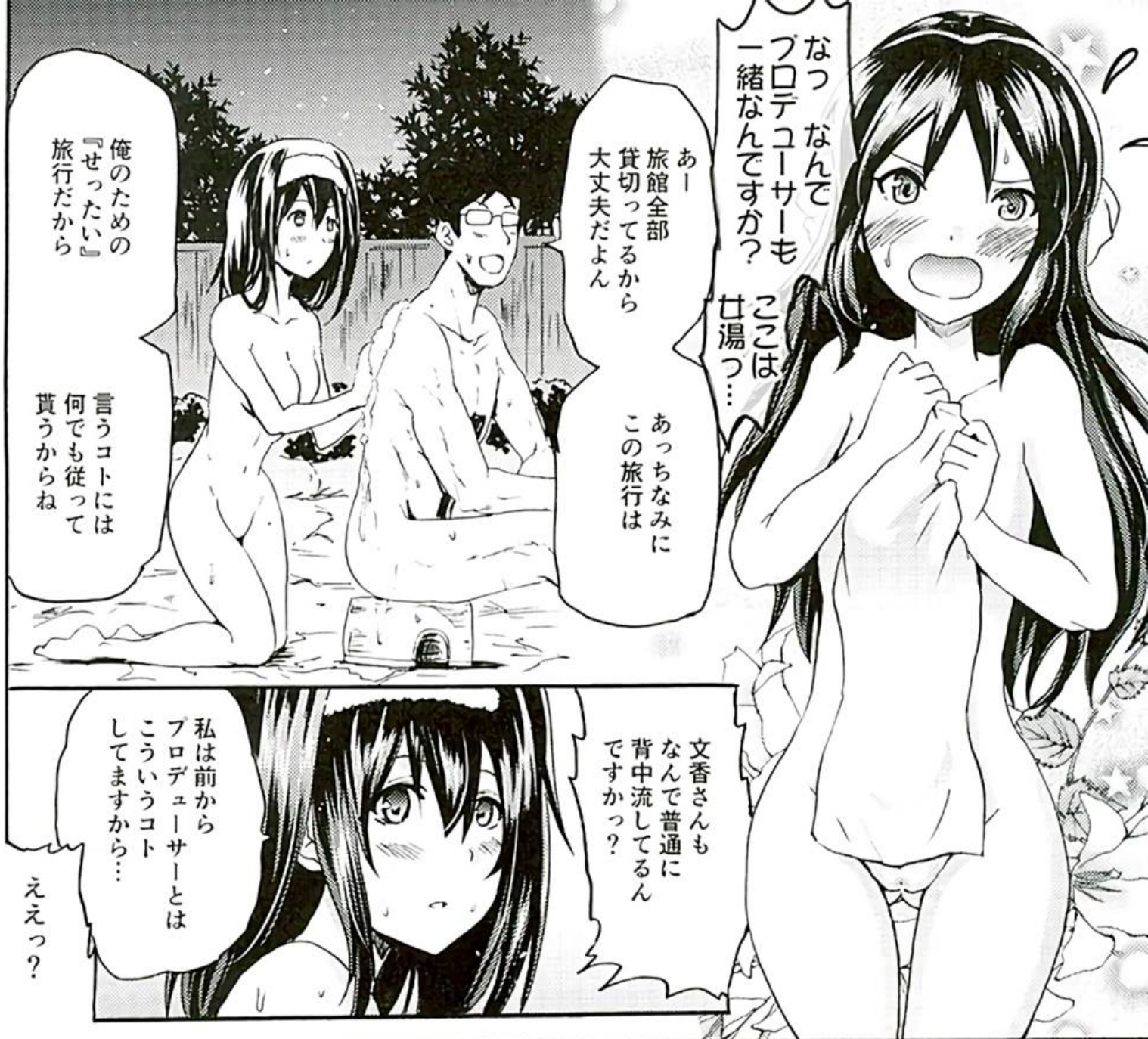
温泉…♡

じゃあ俺も一緒に
入るから

二人に
背中を流して
貰おうかな

え…
え？





なっ なんて
プロデューサーも
一緒なんですか？

ここは
お湯？

あー
旅館全部
貸切ってるから
大丈夫だよん

あっちなみに
この旅行は

俺のための
『せつたい』
旅行だから

言うコトには
何でも従って
貰うからね

文香さんも
なんで普通に
背中流してるん
ですか？

私は前から
プロデューサーとは
こういうコト
してますから…

ええっ？



よし じゃあ
文香は向こうで
温泉に入って
待ってて
くれないか？

今度はありますに
背中を流して
もらうから

あ…
はい…

なっ…？

コレも
仕事だぞ
あります

じゃああります
こっちに背中
向けて

え…？

私が洗うんじゃ
ないんですか？

まずお手本を
見せてやるから♡

七っわ



んじや
前の方もー

ひやめっっっ

ぶにぶに



うわー
ありすの背中
ちっちゃいな

ホントに
お人形さん
みたい

なんで…素手
なんですか？

そりやあ
ありすみたいなの
若い柔肌には

優しく手のひらで
洗わなきゃね

フィル
ヌル

フィル



んー
ちっさい
虫さされ
みたいなのが
あるぞー？

やだっ…
グッ



おっと
いけない

だめっ
そこ

触っちゃ…♡

ヨゴレが
溜まりやすい
お股と
お尻の穴も

しっかりと
洗わなきゃね♡

うわっ
ちっちゃい
おまんこ

俺のチンコ
挿入るかな？

まいいや
入れてみよ♡

くぱっ♡



ありすの
幼まんな
こ
まった
す♡

あつ...
やつ...

ふおおっ
ありす
まんこっ

スッコイ
キツいけど
挿入した♡

ぶあつ♡

あつ♡

うおおっ
こんな小さくて
軽いのになっ

この生意気な
幼まんなめっ♡

幼まんなめっ♡

しっかりと
幼まんなこで
俺のチンコを
啜え込んでるうっ

ギキ

ゴブゴブ

グキ

ドン

ゴブ

ゴブ

ゴブ

ねえありすって
初潮きてる？

えっ…!!

種付け

射精イイ♥

わだわだ
わだわだ

00%

あっ
その反応!

来てるんだね
よおっし

この小さな
ありすまんこ
にもっ

……っ

ふう〜

お人形さんみたいに
小さいありす相手に
とっても興奮
しちゃったよ♥

本当にウチに
飾っておきたい
くらいだよ

もちろん
ムラムラした時に
いつでもセックス
できるように♥

…お断り
します…!!

ポッ★

コッ★

ドッ★

ドッ★

コッ★

コッ★



うおおっ
さつきとは
違った…

チンポを優しく
包み込むような
オトナの文香まんこっ

これも
また
極上っ

えっ…?



そんな
文香まんこ
にもっ

たっぷり
放精っ♡



あっ
プロデューサー
だめ…

わたし
今日は…

危険日…

…今さら
遅いよ
文香

まあ先に言っても
容赦なく膣内なかに
出してたケド

よしっ
最終日は
恒例のっ

参加者全員で
いつでもどこでも
プレイだっ

各自しっかり
俺のチンポを
受け入れる準備を
しておくようにっ

ちよ...
こんなの
いつの間に
恒例に
なったのよっ

ゆっくり温泉にも
入れないじゃないっ

まずは
しぶりんと
朝風呂プレイッ

ああっ
いきりたつた
朝勃ちチンポを

そのまま
しぶりんまんこに
突っ込む快感ッ

朝風呂
サイコー♡

いいか奈緒
これから俺の
精液が
欲しい時はっ

遠慮なく
言うんだぞ

いつでも
種付けして
あげるからな

奈緒と
種付け
プレイ





ありすには
俺のチンポに
慣れるためにっ
自分が入らなくなって
出し入れさせる
教育プレイッ

むふっ 俺の上で
小さい娘がオシッコ
してるみたい♡

眺め
いっい
♡



体力が
無いせいか
疲れて眠ってる
加蓮には
睡眠プレイッ

加蓮の
危険日
まんに
勝手にまた
生チンポで

ハメハメ
しちゃって
ます♡

あ
きもち♡



文香も
危険日との
ことなのでっ
確実に
受精するように

動けない様に
縛って
1時間おきに
なだし
膣内射精っ♡

強制孕ませ
プレイッ

これ以上
出したらっ...



初潮を迎えた
ありすまんこにっ

危険日の
文香まんこにっ

俺の子種汁で
強制種付けっ ♡

あ、あ、
だめ

あ、あ、
ごきごき



ふう、
いっぱい
出したあ ♡

うわ、

特に危険日の
加運と文香は
当てる可能性
高いぞお

楽しみ
だね ♡

3日目
夜

やだよ、
帰りたく
ないよお、
ずっこのココで
エッチな事
してたいよお、

また
始まった

ただの仕事
いきたくない
ダメリーマン
だね

仕事
したく
ないよお、



誰か
来た…

えっ!?

あっ
ホントだ

クロローネの5人
揃ってる
じゃない

どうして私たちも
呼んでくれ
なかったの?
プロデューサー



でもこれで
『プロジェクト
クロローネ』
ここに
集結!

美城常務からの
ことづてデ…

「私のクロローネの
足並みが乱れるのは
認められない」

「これも仕事だ
残りの5人も
行きなさい」

ってコトで

明日から旅行を
3日間延長して
いいらしいよー

わお☆
温泉
です

おああ
あああ

ありがとう
美城常務ウツ

とっても
嬉しそうデス…

…で
来たのは
良いですけど

私たち何を
するんです?

ふっ

GRACE

presents

product by
NAOKI YOKOYAMA

